



さんさんキッズだより 1月

2021. 1月



可逆 (カギヤク) -1

普段耳にすることが少ない言葉ですが、子どもの発達にとっては大事なキーワードになります。

「可逆」は一般的には、元に戻れるものを「可逆性がある」と言い、戻れないものを「不可逆」と使ったりします。なので年齢は不可逆です。

子どもの成長で分かりやすいのは、仰向けから右、または、仰向けから左への一方向の寝返りで力を蓄えて、仰向け（中心軸）を超えて左から右、右から左へ寝返る可逆の自由さを身に付けます。微笑ましい成長の目安ですね。砂や水をコップですくってお椀にこぼすだけの繰り返しなら一方行のいわば不可逆なあそびですが、「すくってお椀に入れる⇒入れたお椀から再びコップに戻す」のは可逆のテクニックです。そこには、成長のものさしで6カ月のひらきがあります。何か欲しい時の指さしは「要求の指差し」（一方向）ですが、「〇〇はどれ？」と聞かれて指さしで応えることができるのは、自分の要求だけでなく相手の要求にも応えきるので「可逆の指差し」と表現します。使いにくい表現ですが、一言で状態を表す便利さがあります。時間の概念が身につくにつれて、約束の時間から逆算して行動を起こすのも可逆です。目標に向かって計画を練るのも可逆のはたらきです。「〇〇の前に〇〇しましょう」は、可逆の観念を身につける初歩的な課題ですが、これらを可能にするにはそこにつなげる基礎力（レディネス）を整えていくことが欠かせません（可逆とレディネスの関係についてはまた次にご紹介をします）

このように、右と左、先と後、結果と手段など、2つのものどちらの方からでも対処できるようになると、生活はとても応用的になります。ボールのやり取り、「チョウダイ」の相互あそび、位置を回転させた型はめ、生活ルーティンの順序の入れ替え…など、可逆はこどもの各ステージで生活やあそびの中に根づいています。こども達が可逆を使いこなしている微笑ましさを発見してみませんか。

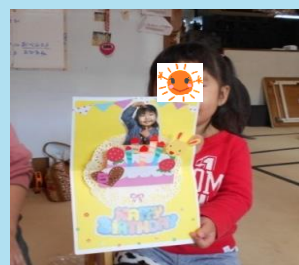


段ボールで作った
ままごとのおうち

列車ごっこ



Sくん 6さい

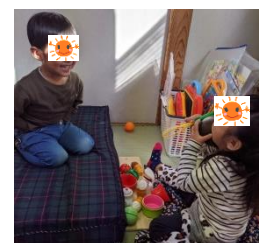


Eちゃん 5さい



Kくん 4さい

12月のおたんじょうび



おままご中での二人。。楽しくなって大爆笑☆



大人になった気分



床に道路をつかってドライブ



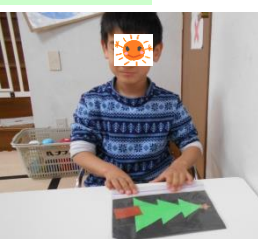
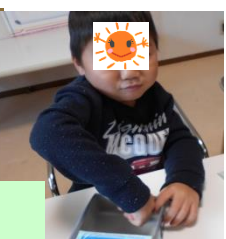
貼り絵あそび



みてきて 上手に製作



スノードーム



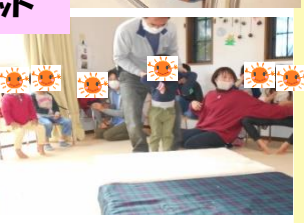
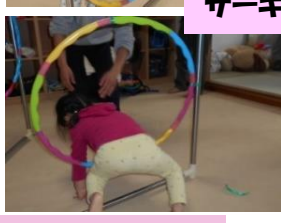
マラカス

くるま



じゃんけん勝負

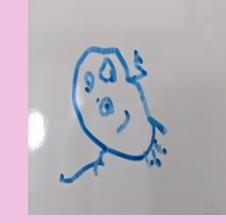
サーキット



どうぶつさんのおひっこし



おえかきコーナー



個別指導のご紹介

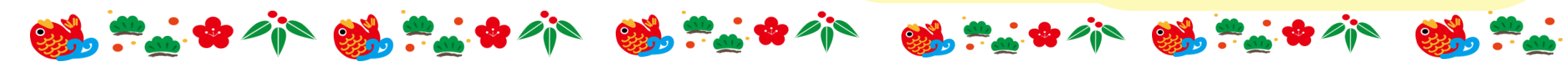


モデルの再生

ヒントでさがそう!



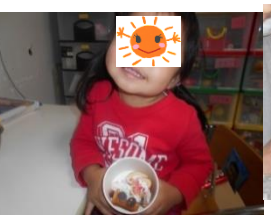
構音練習



たのしく飾ろう



しつもん



??手品??

サンタさんとおはなし

自分だけのオリジナルケーキ♡♡♡



☆12月の様子☆感染予防へのご協力ありがとうございます。

子どもたちの待ちにまったクリスマス☆数日にわけて、クリスマス会を開きました♪ 今日だけ特別とキラキラの帽子をかぶって体操をしてスタート! 職員の出し物・ツリーの飾りつけ・ゲーム遊びやケーキ作りをし、楽しかったねと話していると「リンリンリン...」と聞こえてサンタさんの登場!!! 子ども達は目をキラキラさせ、サンタさんとのおはなしタイムでは「おままごとが欲しいです!」とみんな質問ではなく熱い願望を伝えていて微笑ましかったです。いつもとは違う雰囲気、緊張したり気分が高揚して気持ちのコントロールが難しいお友達には、「大丈夫よ」と寄り添い、一緒にすることで安定した気持ちで活動を楽しめる経験を踏んでいけるように、そして、楽しい経験を友達や職員と共有し信頼関係も深めていき、意欲的に活動ができるように努めていきたいと思ひます!!

☆2月の活動予定☆

- ・節分に触れる(豆まき・拵づくり・鬼の製作・お歌遊びなど)
- …季節の行事に触れる。製作あそびを通して、手先を使うことを意識する。遊びながら、道具の使い方を知る。
- ・ルールあそび(オセロあそび・わたしはだれでしょう?・椅子取りゲーム)
- …ルールのある遊びを楽しむ。相手の話しや動きに注目する。相手に気持ちを伝える練習をしてみましょう。

